

平成16年3月10日

「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会」報告書について

「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会」において、別添のとおり報告書が取りまとめられましたので、お知らせいたします。

「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会報告書」の概要

はじめに

医療安全の確保及び臨床看護実践の質の向上の観点から、新人看護職員研修について検討を行い、平成16年3月10日に報告書を取りまとめた。（参考1、参考2参照）

第一部 新人看護職員をめぐる現状と課題

1 臨床現場の現状と課題

○看護の現状

医療技術の進歩、患者の高齢化・重症化、平均在院日数の短縮化等の中で、

- ・看護職員の役割の複雑多様化、業務密度の高まり
- ・多重課題への対応能力養成の必要性
- ・看護職員の社会的責任の拡大

・ヒヤリ・ハット事例での新人看護職員の占める割合の高さ

○看護の質を確保、向上させ、医療安全を確保するために、新人看護職員研修の充実の必要性は非常に高い。

2 新人看護職員研修の現状と課題

新人看護職員研修の実施内容は様々であり、標準的な指針の策定が求められる。

3 看護基礎教育における現状と課題

複数の患者の受け持ちや多重課題への対応等について、基礎教育で身につけることは困難。

第二部 新人看護職員研修到達目標及び新人看護職員研修指導指針

I 新人看護職員研修の考え方

- 1 新人看護職員研修は、看護実践の基礎を形成するものとして極めて重要な意義を有する。
- 2 医療機関の全職員に対する組織的な研修の一環として位置付けられるべきものである。
- 3 多重課題を抱えながら複数の患者を受け持ち、安全に看護ケアを提供するための看護実践能力を強化することを主眼とする。

II 新人看護職員研修到達目標及び新人看護職員研修指導指針の前提

- 1 病院において看護ケアを提供する看護職員を想定。
- 2 到達目標及び指導指針の内容は、基本事項として提示するが、施設規模等の状況により、適宜調整することを想定。

III 新人看護職員研修到達目標

看護職員として必要な姿勢及び態度並びに新人看護職員が卒後1年間に修得すべき知識、技術の目標を提示。到達目標は、以下の3つの要素に分けたが、これらは臨床実践の場で統合されるべきものである。（図1）

1 看護職員として必要な基本姿勢と態度

- ①看護職員としての自覚と責任ある行動
- ②患者の理解と患者・家族との良好な人間関係の確立
- ③組織における役割・心構えの理解と適切な行動
- ④生涯にわたる主体的な自己学習の継続

2 看護実践における技術的側面

(2-1) 看護技術

- ①環境調整技術 ②食事援助技術 ③排泄援助技術 ④活動・休息援助技術
- ⑤清潔・衣生活援助技術 ⑥呼吸・循環を整える技術 ⑦創傷管理技術
- ⑧与薬の技術 ⑨救命救急処置技術 ⑩症状・生体機能管理技術
- ⑪苦痛の緩和・安楽確保の技術 ⑫感染防止の技術 ⑬安全確保の技術

(2-2) 助産技術 ①妊娠婦 ②新生児 ③褥婦 ④証明書等

○看護技術を支える要素

- ①医療安全の確保 ②患者及び家族への説明と助言
- ③的確な看護判断と適切な看護技術の提供

3 看護実践における管理的側面

- ①安全管理 ②情報管理 ③業務管理 ④薬剤等の管理 ⑤災害・防災管理
- ⑥物品管理 ⑦コスト管理

図1 臨床実践能力の構造

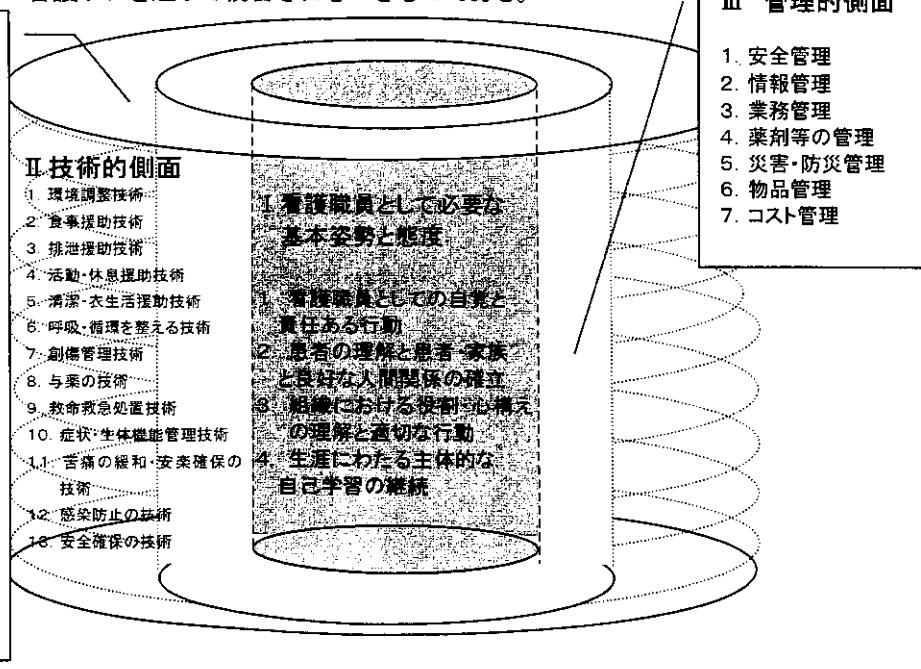
看護技術を支える要素

- 1 医療安全の確保
 - ①安全確保対策の適用の判断と実施
 - ②事故防止に向けた、チーム医療に必要なコミュニケーション
 - ③適切な感染管理に基づいた感染防止
- 2 患者及び家族への説明と助言
 - ①看護ケアに関する患者への十分な説明と患者の選択を支援するための働きかけ
 - ②家族への配慮や助言
- 3 的確な看護判断と適切な看護技術の提供
 - ①科学的根拠(知識)と観察に基づいた看護技術の必要性の判断
 - ②看護技術の正確な方法の熟知と実施によるリスクの予測
 - ③患者の特性や状況に応じた看護技術の選択と応用
 - ④患者にとって安楽な方法での看護技術の実施
 - ⑤看護計画の立案と実施した看護ケアの正確な記録と評価

I、II、IIIは、それぞれ独立したものではなく、患者への看護ケアを通して統合されるべきものである。

III 管理的側面

- 1. 安全管理
- 2. 情報管理
- 3. 業務管理
- 4. 薬剤等の管理
- 5. 災害・防災管理
- 6. 物品管理
- 7. コスト管理



IV 新人看護職員研修指導指針

到達目標達成のために必要な要件、指導方法等を提示。

1 新人看護職員育成の方針

2 施設における研修体制の充実

- (1) 研修体制整備の意義
- (2) 職員の研修への参加
- (3) 施設における教育担当部門の設置
- (4) 看護部門における教育理念の明確化及び研修体制の整備
- (5) 教育担当者及び新人看護職員に対する業務上の配慮
- (6) 新人看護職員の精神的支援
- (7) 関係部署、他職種との連携
- (8) 看護基準及び看護手順等の整備
- (9) 新人看護職員研修へのIT（情報技術）の導入
- (10) 研修計画の評価、改善等
- (11) 施設間の支援体制

3 各部署における研修体制の整備

- (1) 看護管理者の役割及び教育担当者の配置
- (2) 実地指導者の配置
- (3) 実地指導者の負担の軽減
- (4) 教育内容等の提示
- (5) 各部署に必要な看護手順等の整備

4 新人看護職員の指導者育成のあり方

- (1) 実地指導者の要件
- (2) 実地指導者研修の場
- (3) 実地指導者研修のプログラム

5 各医療機関への適用

6 研修内容の公開等

- (1) 情報公開の意義
- (2) 各施設の研修内容等の公開
- (3) 就職前の学生への情報提供等

おわりに

全ての新人看護職員が求められる資質を確保できるような仕組みの構築に向けて、今後も継続して検討。

参考1 委員名簿

「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会」

石垣 靖子	東札幌病院副院長・看護部長
○井部 俊子*	聖路加看護大学教授
川村 治子	杏林大学保健学部教授
瀬戸山 元一	高知県・高知市病院組合理事
高田 早苗*	神戸市看護大学教授
高橋 真理子	朝日新聞論説委員
竹内 美恵子	徳島大学医学部保健学科教授
西澤 寛俊	(社)全日本病院協会副会長
野地 金子	北里大学病院教育看護科長
廣瀬 千也子*	(社)日本看護協会常任理事
星 北斗	(社)日本医師会常任理事
正木 治恵*	千葉大学看護学部教授
宮城 征四郎	臨床研修病院群プロジェクト群星沖縄臨床研修センター プロジェクトリーダー兼臨床研修センター長
村上 瞳子*	日本赤十字社医療センター看護副部長
山田 百合子*	国立病院東京災害医療センター附属昭和の森看護学校教育主事
山本 浩子	東京都立駒込病院看護部長

○印は座長、*印は起草委員会委員を示す。(50音順、敬称略)

「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会ワーキンググループ」

新人看護職員研修到達目標作成ワーキンググループ

市川 幾恵	昭和大学病院看護副部長
小澤 三枝子	国立看護大学校助教授
坂田 三允	群馬県立精神医療センター看護部長
佐藤 八重子	国家公務員共済組合連合会虎の門病院看護部次長
島田 三恵子	浜松医科大学医学部看護学科教授
辻 順子	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会総合母子保健センター愛育病院 看護部総務・教育担当師長
野地 金子	北里大学病院教育看護科長
萩原 紗子	神奈川県立こども医療センター小児看護専門看護師
山口 祐子	恩賜財団社会福祉法人済生会東京都済生会向島病院管理看護師長
山下 美智子	筑波メディカルセンター病院看護部長
山田 百合子	国立病院東京災害医療センター附属昭和の森看護学校教育主事
横井 郁子	東京都立保健科学大学講師

新人看護職員研修指導指針作成ワーキンググループ

石垣 靖子	東札幌病院副院長・看護部長
黒田 久美子	国家公務員共済組合連合会平塚共済病院教育担当師長
坂本 すぐ	NTT東日本関東病院看護部長
佐藤 エキ子	聖路加国際病院副院長・看護部長
中西 貴美子	三重大学医学部看護学科講師
正木 治恵	千葉大学看護学部教授
村上 瞳子	日本赤十字社医療センター看護副部長

(50音順、敬称略)

参考2 検討経過

○「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会」

回数	開催日時	議事内容
第1回	平成15年 9月25日(木) 10:00~12:00	①趣旨説明 ②委員からの意見発表 ・新人看護職員の臨床実践能力の現状と課題 ・医療安全の立場からみた新人看護職員の臨床実践能力の現状と課題 ・医療機関における新人看護職員教育の現状と課題
第2回	平成15年 10月29日(水) 10:00~12:00	①「新人看護職員研修到達目標」、「新人看護職員研修指導指針」の考え方(案)について ②新人看護職員研修の実際に関する意見発表 ③ワーキンググループ検討状況の発表と意見交換
第3回	平成15年 12月24日(水) 10:00~12:00	①新人看護職員研修に関するヒアリング ・新人看護職員の立場から ・新人看護職員の指導者の立場から ②「新人看護職員研修到達目標」、「新人看護職員研修指導指針」(案)について ③起草委員選出について
第4回	平成16年 2月26日(木) 10:00~12:00	「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会報告書」(案)について

○「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会ワーキンググループ」

回数	開催日時	議事内容
第1回	平成15年 9月25日(木) 13:00~16:00	①趣旨説明 ②委員からの意見発表 ・新人看護師教育の実際について ③検討計画について
第2回	平成15年 10月20日(月) 10:00~16:00	「新人看護職員研修到達目標」、「新人看護職員研修指導指針」検討
第3回	平成15年 11月10日(月) 10:00~16:00	①第2回検討会における意見説明 ②「新人看護職員研修到達目標」、「新人看護職員研修指導指針」(案)について
第4回	平成15年 12月12日(金) 10:00~16:00	「新人看護職員研修到達目標」、「新人看護職員研修指導指針」(案)とりまとめ

○「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会起草委員会」

回数	開催日時	議事内容
第1回	平成16年 1月21日(水) 9:30~12:00	①趣旨説明 ②「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会報告書」(案)の構成について
第2回	平成16年 2月2日(月) 14:00~17:00	①「新人看護職員の臨床実践能力の向上に関する検討会報告書」(案)について